

因州和紙 (青谷、佐治)

伝統の技による手すきの画仙紙(書道用紙)は、全国の多くの書道家に愛用され、現在日本一の生産量を誇っています。

獅子岩 (青谷町)

約6メートルの高さがあり、獅子が口を空けたような形の岩で、昔は、夏になるとこの付近の若者たちが、度胸試しでてっぺんから飛び込んでいたとか。ここから眺める日本海に沈む夕日は、絶景である。



青谷上寺地遺跡



因州和紙

酒 (鳥取、河原、青谷)

蔵元が5つになり、県内で1位の生産量(236キロリットル)になりました。(県内:1546キロリットル、鳥取県酒造組合連合会の平成15年度調査による)

豆腐ちくわ

今や、全国的にヘルシー食品として話題沸騰中の豆腐ちくわは、鳥取市オンリーの特産品です。



鹿野城跡公園 (鹿野町)

鹿野城跡地を公園として整備し、町民や来町者の憩いの場となっている。公園内には桜ともみじが植栽され、春には満開の桜、秋には紅葉したもみじが楽しめる。



山王滝 (佐治町)

山王渓谷にある雨滝・不動滝・亀滝など多くの滝があり、中でも高さ15m幅4mの山王滝は、水量も多く、真夏でも肌寒さを感じるほど。秋の紅葉の山王渓谷は格別の美しさをみせる。

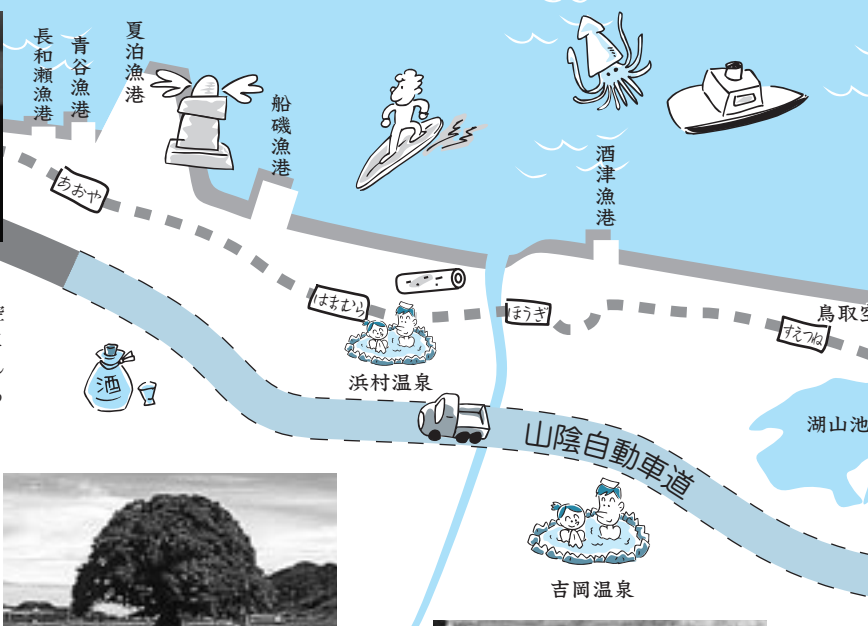
米

収穫量が19,536トンで、県全体の24.8パーセントを占め、県内で一番。また、中国地方では岡山市について2番となりました。

姉妹・友好都市

国内7市町村、国外4市の計11都市となり、姉妹・友好都市の人たちとの交流の輪がさらに広がります。

国内	釧路市、姫路市、岩国市、岐阜県国府町、島根県津和野町、大阪府池田市、秋田県皆瀬村
国外	韓国 清州市、ドイツ ハーナウ市 中国 沙河市、中国 太倉市



阿弥陀森の大タブの木 (気高町)

推定樹齢400年以上、幹は地上2mのところでおぶ状に肥大し、大きく四つに分かれ、さらに3~4mの付近にコケ類やシダ類が付着して数十本の太い枝に分かれている。(気高町指定天然記念物)



鹿野温泉



落河内のカツラ (河原町)

高さ40メートル、枝張り東西36.5メートル、南北35.6メートルにもおよぶ国内でも有数の巨木。地域からは、「山の神」とあがめられている。(鳥取県指定天然記念物)



河原城



アストロパーク



因州和紙



文学碑 (用瀬町)

昭和58年に発足した用瀬町文学碑建設の会が、これまでに20期以上の句碑を町内に建設。最近では、黛まどかさんが流しびなをした際に詠まれた作品の句碑を建立。



尾車文五郎の力石 (鳥取市湖山町)

尾車文五郎は16歳に江戸に上り、幕末から明治初期にかけて活躍した力士で、引退した後、年寄「尾車(初代)」となって、横綱大砲ら多くの名力士を育てた。現在、その名跡は、元大関・琴風によって受け継がれている。

